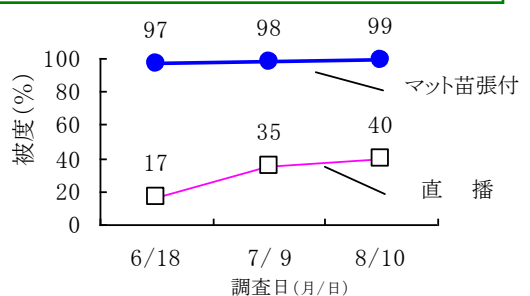
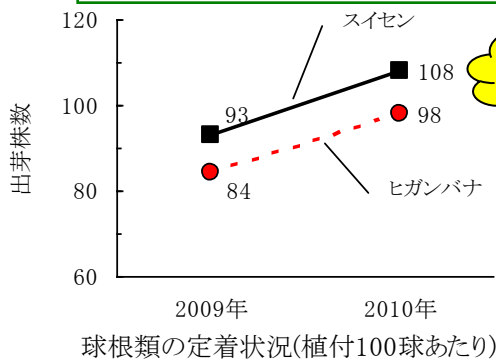
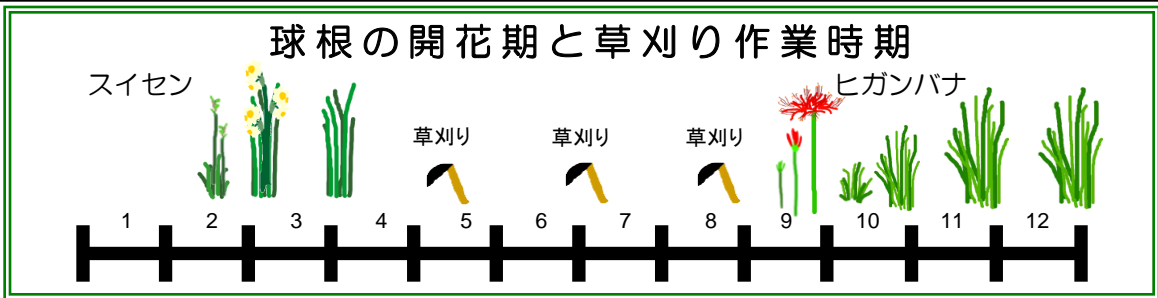


景観に配慮した球根類を用いた水田畦畔づくり (農林センター 園芸部)

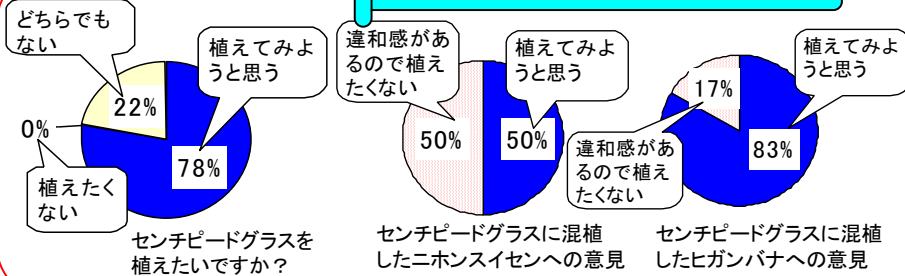
繁殖力が強いセンチピードグラス(ムカデシバ)に、球根類(ヒガンバナ、スイセン)を混植することで、畦畔の雑草抑制と季節感のある畦畔景観の形成ができます。



施工方法の違いによる3年目のセンチピードグラスの被度
(播種、張付 2008年3月 調査2010年)

現地アンケート結果

センチピードグラスは抑草効果が高く、畦畔への利用には好意的。ヒガンバナ、ニホンスイセンの混植も好意的



センチピードグラスに混植したヒガンバナ(写真上)とニホンスイセン(写真下2枚)

施工に要する経費(10㎡あたり)

施工内容	種苗費	用土費	作業時間・労賃	合計
センチピードグラス	900円	5,500円	35分・470円	9,270円
マット苗張付+球根植付(ニホンスイセン+ヒガンバナ)	種子量50g 2,000円 各20球		時給800円換算 30分・400円 時給800円換算	
センチピードグラス	1,260円	0円	5分・67円	1,327円
直播	種子量70g		時給800円換算	

・センチピードグラスのマット苗張付は、育苗用土の経費が掛かるものの、急斜面(現地試験50°)や直播が難しい既存法面で早期の造成を図ることができます。

・ニホンスイセンの球根充実とセンチピードグラスの抑草効果を発揮するため、田植え前の草刈り作業で草を短く刈りすぎないように(刈り払いの高さ10cm)注意が必要です。

・農と環境を守る地域協働活動等での景観保全活動に有効です。